

第 112 回グリーンサポート隊活動報告

1. 日時：2020. 12. 20(日)午前9時～11時
2. 場所：D地区（トラスト地）
3. 参加者：22名（他に役場3名）
4. 活動内容

来月の落ち葉掃きに備えて前回に引き続き、落ち葉掃きを実施するD地区の枝やごみ、切り取った笹の葉を収集して搬出する活動を実施。枝が落ち葉の中に混入していると堆肥づくりで葉っぱより腐食が遅いので、使うときに邪魔になります。今年は台風の上陸がなかったことから葉っぱが多く、林床を歩くとフカフカ、サクサクと感触が最高です。堆肥もたくさん作ることができそうです。今年は今までより広範囲に落ち葉を掃き集めようと考えています。一方で、住宅地に近い地域に以前クヌギを植樹しましたが、順調に成長して下の枝が人の背丈より低いので邪魔になることから、下枝処理をしてもらいました。密植しているので、いずれ間引きをする予定ですが、中には細い木もありますので、それは林内に移植する予定です。

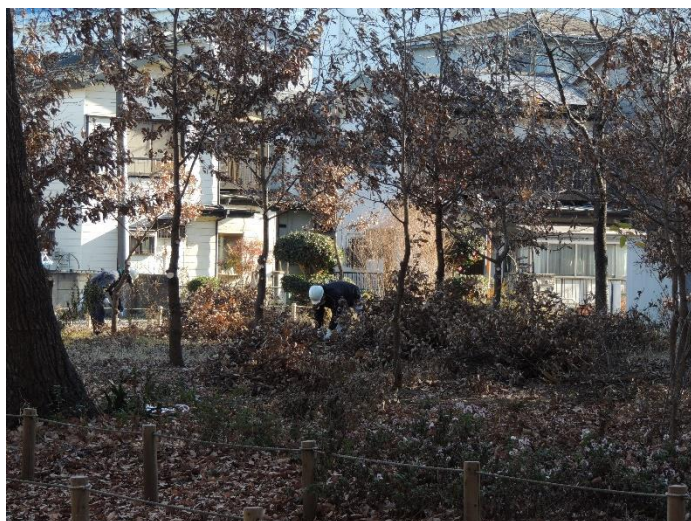
落ち葉に埋もれた枝などを探しています



この時期の雑木林は美しい、特に今年は格別

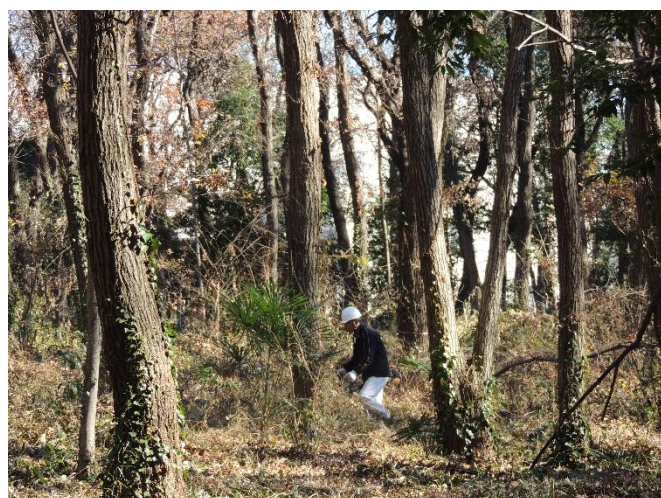


下枝処理作業



定例の活動日の後、12月23日の刈込隊の活動を実施、B地区（淑徳大学側・民有地）の草刈を実施、昨年以前の台風による倒木があり、しばらく林内には入っていませんでした。他の整備活動を実施している地区と比べると違いがよくわかります。伸びてしまった草、草に絡まる弦を切るのは結構大変です

草丈を見てください、林を放置するとこのような状況になります



来月はいよいよ落ち葉掃きを実施します。新堆肥置き場は初めて使いますので楽しみです。

1月17日（日）D地区で落ち葉掃きを実施